

# TOKYO書店人

2019 VOL.237



平成30年度 書店経営研修会

一方では、リーマンショック級の出来事がない限り、10月には消費税が8%から10%に引き上げられます。軽減税率の適用も酒類を除く飲食料品や新聞に限定され、書籍、雑誌への適用は見

いよいよ変革と波乱含みの中で新しい年がスタートしました。4月30日の天皇陛下退位、5月1日の新天皇の即位に伴い新年号に改元されます。新天皇の即位日となる5月1日を今年限りの祝日となり、前後の4月30日と5月2日も休日となり、4月27日(土)～5月6日(振替休日)まで10連休になります。また、新天皇の即位を国内外に宣言する「即位礼正殿の儀」も10月22日に行われ、祝日となります。こうした事態を受けて、出版業界においてこの間の雑誌の発売、書籍新刊の発売等はどういう形をとるのか。また、休日が月末月初をまたぐ事になり、官公庁や金融機関の対応はどうなるのか、大いに気になるところであります。

9月にはラグビーのワールドカップも開催され、また来年には東京オリンピックが開催されるなど、外国人観光客による消費の拡大も期待されるなど明るい話題もあります。マイナス要素を最小限に切って行きたいと思います。組合員全員の力を結集して頑張って行きましょう。

## 変革と波乱の予感の中で・・・

いよいよ変革と波乱含みの中で新しい年がスタートしました。4月30日の天皇陛下退位、5月1日の新天皇の即位に伴い新年号に改元されます。新天皇の即位日となる5月1日を今年限りの祝日となり、前後の4月30日と5月2日も休日となり、4月27日(土)～5月6日(振替休日)まで10連休になります。また、新天皇の即位を国内外に宣言する「即位礼正殿の儀」も10月22日に行われ、祝日となります。こうした事態を受けて、出版業界においてこの間の雑誌の発売、書籍新刊の発売等はどういう形をとるのか。また、休日が月末月初をまたぐ事になり、官公庁や金融機関の対応はどうなるのか、大いに気になるところであります。

一方では、リーマンショック級の出来事がない限り、10月には消費税が8%から10%に引き上げられます。軽減税率の適用も酒類を除く飲食料品や新聞に限定され、書籍、雑誌への適用は見送りになり引き続き検討事項となりました。飲食料品への適用も外食やイートインとテイクアウトでは税率が異なつており、小売店頭での混乱は避けられない状況が考えられます。消費増税に伴い、諸外国(韓国約89%、中国約60%など)に比べて約18%と我が国のキャッシュレス決済の比率が低いことから、拡大策としてキャッシュレス決済に対しても5%の還元案も浮上してきています。加えてカーボン類を持たない高齢者や低所得者対策として、プレミアム商品券の発行も検討されているなどさらに混乱に拍車をかける事態も想定されます。前回の8%への増税直後の2014年4～6月期は、駆け込み需要があつた1～3月期より個人消費が14兆円(約5%弱)減少し、駆け込み前の水準にもどるのに3年以上かかります。今回も増税後の消費の落ち込みが大いに懸念されます。

### 主な内容

●年頭所感 船坂理事長	1
●報告・方針 平成31年東京組合の活動	2～4
11月1日は「本の日」	4
●平成30年度 書店経営研修会	6～9
●書店大商談会 児童書分科会	10
●神保町ブックフェスティバル	11
●支部活動 江東・江戸川支部、目黒・世田谷支部	12
●青年部の活動 青年部の活動と未来	13
●理事会議事録	14～16
●委員会発信、編集室	16

お祝い、お礼・お返し、ご挨拶に、  
「書店人」の贈りもの。



図書カードNEXTは「本屋さんへの招待状」です。

図書カードは、書籍・雑誌の増売効果を促し、出版界に還元される「本の贈りもの」。出版界ならではの、販促&ノベルティツールです。会社でも、プライベートでも、贈りもの機会はきっとあるはず。日頃のギフトとしてご活用いただき、書店店頭にお客様を誘いましょう！



日本図書普及株式会社 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-41-3 TEL 03-3267-2311 FAX 03-3267-2514

# 書店の利益が取れる年に



理事長 舟坂 良雄

新年あけましておめでとうございます。  
旧年中は、組合員の皆様による増売協力

並びに支部活動にご

協力頂きまして誠にありがとうございます。

昨年平成三十年は、台風や大地震により、全国で多くの方がお亡くなりになられ、未だに避難生活を強いられている方がいらっしゃいます。被災された皆様には、心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早く普段通りの生活に戻れるよう願っております。

さて、私ども書店業界で一番の問題は、軽減税率であります。日書連理事会に財務省の方が見えた際に「軽減税率は一切認めない」等の説明があり、組合員より「貴方は何を話したのか、出来ません」ということを言いに来たのか、等々厳しい声が上がりました。出版物の軽減税率の動向が気になります。

現在、書店店頭での売上は日に日に落ち続けており回復の兆しは一向に見えません。

現状を回復するには、書店・取次・出版社が三位一体となり、業界の改革を進めること以

外に方法は無いと思います。書店は、取次から送られてきた本を、お客様にアピールするためディスプレーやコーナーを企画し如何に多く販売するかが重要になります。

更に、問題となっているのは、新刊点数が大変多く、送品されてきた本が棚に並べきれないことです。また、送品数が多いために請求額が多額となり、支払いの資金繰りに大変困ります。以前、売上が伸びている時には資金繰りに困らなかつたのですが、今は違います。この問題は、今年の提案として考えています。

売上減少に繋がるもう一つの問題は、Amazon等ネット販売が挙げられます。お膝元のアメリカでは、ネット販売の台頭により小売業の百貨店シアーズ、玩具のトイザラス、書店のボーダーズなどが経営破たんしています。

そのような中、日本では小売業のドンキホーテ、ユーロなどが業績を伸ばしています。なぜか、それは店内の豊富な品揃とお客様が自分で品物を選べる楽しさがあるからです。

小売業としての書店の強みを發揮するには、来店していただける仕掛け・工夫等を充実させ本を選ぶ楽しさを演出することが大切です。

昨年から万引き問題にも取り組んでいます。売上が落ちている中、万引きは増えています。私たちが参加しております「全国万引犯罪防止機構」にインターネット会社も会員になりましたので、今後は何でも買い取り、出品点数を増やすことは少なくなると思います。

万引き問題は、出版界全体の問題として取り組んでおり、平成二十九年九月に「万引防止出版対策本部」が設立され、その一環として「渋谷書店万引対策プロジェクト」が出来ました。これは、渋谷の書店同士が協力して万引きをした者の情報を共有し注意を喚起することを目的とした顔認証システムの導入です。このプロジェクトを立ち上げるには、個人情報・プライバシー問題等のハードルが非常に高く、多くの時間を費やしましたが今期よりスタートでかかる予定です。

最後に、「全国書店経営実態調査」の結果を踏まえ、業界三者から人選された方々をメンバーとした「書店環境改善実務者会議」を昨年六月に発足させました。書店経営が、今後も成り立っていくにはどうしたら良いかを主なテーマに話し合いを進めていきます。

東京都書店商業組合の皆様の支えがあつてこそ前に進むことが出来ます。

どうぞ今年も宜しくお願ひ致します。

平成31年

方針

報告

## 東京組合の活動

共同受注委員会報告

副理事長 柴崎 繁

今年度大きな話題となつた図書館流通センター（以後TRC）の取引条件改定問題は、図書納入業務が地元支部と図書館との共同事業であることを認識して、支部が真剣に取り組まなくてはならない問題であった。

にもかかわらず、一部の地元老舗書店が単独で図書納入業務を受注しているのをよしとはしない。さりとて、図書館との話し合いを模索している内に、図書館の内情を熟知したTRCが手助けとして登場。絶大な信頼を得て、モンスターとなり図書館の業務改善を提案、図書館職員の待遇改善までも提案した。図書館行政になくてはならない存在となり、入札条件の実権をにぎり、他の参入者を排斥してきたことは広く知られているところである。

しかし、地方自治体の税収が減となり図書館予算も直撃し削減となつた。その余波は、TRCの図書館納入業務にも大きく影響が及び、業務

提携していた全国の書店組合との取引条件改定問題に発展、一部の書店組合は折り合いがつかず業務提携を解消したとの報告もされている。その他の書店組合でも運営資金の不足のため組合事業活動に支障を来たしているのを耳にしている。

以前から何度も提案しているが、東京都書店商業組合は、支部で

図書館業務内の「納品」「装備」「データ管理」等で受注可能な業務を提案して図書館との連携を早急に模索することが大事である。

東京都及び各区の行政、議会においても「最寄りの街に書店があること」とが、「都民へ欠くことの出来ない重要な政策案件」であり、子どもの知育と高齢者に安価な書物を提供し知的好奇心の世界へ誘つたり、行動範囲の限られた住民にとって「最寄りに懇意な街の書店があること」が、毎日の暮らしを豊かにするというのは火を見るよりも明らかである。

他方、書店経営は底が見えない状態が20余年も続き、明日シャッターが上がるらしい店舗が生ずる現実は、地元住民の暮らしにも大きな負の遺

産となつてのしかかる。そのような中で共同受注委員会は、一軒でも多くの組合員が店舗を継続してもらえるよう、地元図書館への納入業務を通じて利益が得られるよう願つて、そのためには東京組合として、長い年月の蓄積してきたノウハウを開示し相談に乗り必要とあれば共同で、図書館との事業提携に向けて英知を傾けていただきたいと思う。

各支部に最低一館、組合員の手で運営出来る図書館を目指そう!!

組織の再編に期待

副理事長 本間 守世

「毎週のように全国の街の本屋が閉店しています。」二十数年前から、書店の現状を新聞などが記事にするとき、その枕詞のように使われてきたフレーズです。かつて、街の本屋は毎日の売上の八割近くが雑誌の売上であり、一冊の雑誌を配達し、店頭でもその一冊を大切に販売してきました。しかし、全国のコンビニで雑誌の販売が始まり、書店にとっては命線ともいえる週刊誌の売上が激減しました。雑誌の売上に依存していた街の本屋にとって大変な時代になつてしましました。雑誌の売上が

減少すれば、他の仕入の比率が上がり運転資金が枯渇し、閉店の道しかありません。永い間、地元の書店として頑張ってきた仲間の書店は一軒ずつやめていきました。そして、この二十年間で全国の書店は、一万店消失しました。

雑誌の売上の低迷は、今も続っています。今日も休刊の記事があります。これって当然ですよね。街の本屋の毎日の配達に対して、相応の対価も払わず無視してきたのです。自業自得です。でも、後れ馳せながら、心ある出版社が動き出してくれました。配達や定期雑誌の取り置きに対し、パックマージンを支払う提案がありました。現在、日書連で書店のマージン30%をめざした「書店環境改善実務者会議」が立ち上がり、検討が続けられています。書店組合以外のメンバーの皆様がどういう危機感を抱き今後どうしていきたいのか、そして何ができるのか、本気で検討されることを期待しています。

書店組合への加入率は、全書店の約三割弱です。組合未加入の大型書店は、書店数の大半を占め、総坪数でも総売上においても、書店業界をリードする立場にあると思つています。本屋大賞等の大きな機動力となつていることは、業界の常識となつ



ています。書店組合には、かつての  
ような大型書店の存在を敵視する勢  
力はありません。三十数年前、有隣  
堂の松信会長が日書連を導いて下さ  
いました。東京組合では、数年前か  
ら大手書店の皆様に特任理事とし  
て、組合運営にご尽力頂いています。  
書店組合は、唯一書店業界を代表す  
る組織です。街の本屋でも、大型書  
店でも同じ書店として共有できる未  
来像はあると思います。書店の将来  
を考える時は、今です。この大変な  
時代に、皆様の力が本当に必要です。  
組織委員会の矢幡委員長は、未加  
入大型チエーン店舗が負担少なく組  
合加入できる方策を検討していま  
す。皆様のご意見を期待しています。  
書籍等の増売は、出版社・取次主  
導の○○会等の結社やチエーン書店  
の独自の企画に依存され、大きな成  
果を挙げています。事業・増売委員  
会の井之上委員長は、東京組合  
三〇〇店舗を一つにまとめ強力な增  
売組織を創り上げようと努力してい  
ます。

これから書店組合をリードする  
であろう、矢幡、井之上両委員長で  
す。どうぞ、両委員長へのご協力を  
心からお願い致します。

### 書店業界を覆う閉塞感を開拓するには

副理事長 小林洋



### 昨年の上半期の実績（1月～6月）

前年同期比8.0%減の6,702億円で、書籍が3.6%減の3,

810億円に対して雑誌は13.1%減の2,892億円と大きく売上を落としています。書籍では文芸、学参など前年大きく伸びたジャンルが落ち込んだが、児童書が前年並みの水準を維持し、一般教養書も好調に推移しました。一方雑誌では、月刊誌が13.6%減、週刊誌が10.7%減、ムックが約16%減、コミックスが約15%減とムック、コミックスの落ち込みが目立っています。コミックは返品率の上昇も顕著で、漫画村などの違法サイト、LINEマンガなどの定額読み放題サービスによ

り、個店の底上げにつながるような提案を行っています。今年は何とか業界を覆っている閉塞感を打破し、売上の減少に歯止めがかけられるよう頑張って行きます。

指導・調査委員会は、渡部委員長

を中心、「TOKYO書店人」の年

2回の発行及び月報のFAX配信に

より、迅速で有益な情報を発信して

行きます。また、懸案であったホー

ムページもリニューアルが完了し、

読者謝恩図書カードの販売で収益をあげるべく、協賛出版社の数を増やし、販売枚数を増やしたこと、また、

共同受注事業の本部納入手数料の料

くための有効な方策はあるのか、生き残りをかけた模索が続いている。

日書連では、業界三者で構成する「書店環境改善実務者会議」を主導し、粗利30%以上の実現に向けて出

ます。また、11月1日の「本の日」に合わせて「本屋へ行こう！キャン

ペーン」を実施、全国の書店店頭でのフェアやイベントで来店客に「本の日」をアピールし、図書カードN

EXTネットギフトが抽選で当たる

プレゼントキャンペーンによる来店

促進を行いました。東京組合でも恒

例の読者謝恩図書カードの発行・販

売、全員参加型の増売運動などによ

り、個店の底上げにつながるような

提案を行っています。今年は何とか

業界を覆っている閉塞感を打破し、

売上の減少に歯止めがかけられるよ

うに頑張って行きます。

すでに総代会などで説明し、お知

らせしていますが、組合の財政状況

は年々悪化しており、現在はきわめ

て厳しい状態です。

その原因としては、第一に、組合

員数の減少により、賦課金収入が減

少していることです。第二に、それ

と連動して購買事業（NHKテキス

ト、都政刊行物、ポリ袋等包装資材

の売上など）の収益が減少している

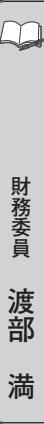
ことです。それに加えて、近年利益

を出してきた電子サイト手数料収入

がなくなつたことが考えられます。

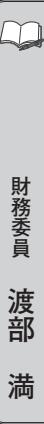
### 組合財政の現状と今後について

財務委員 渡部 満



### 組合財政の現状と今後について

財務委員 渡部 満



の運営、保険代理店業務、諮問図書への出席などを実行しています。諸般の事情により新年懇親会の開催は中止となりましたが、別の形での会員相互の親睦が図れるような催しを企画できたらと思っています。今年も皆様方のご協力を願います。

新規では、業界三者で構成する「書店環境改善実務者会議」を主導し、粗利30%以上の実現に向けて出

ます。また、11月1日の「本の日」に合わせて「本屋へ行こう！キャンペーン」を実施、全国の書店店頭でのフェアやイベントで来店客に「本の日」をアピールし、図書カードN

EXTネットギフトが抽選で当たる

プレゼントキャンペーンによる来店

促進を行いました。東京組合でも恒

例の読者謝恩図書カードの発行・販

売、全員参加型の増売運動などによ

り、個店の底上げにつながるような

提案を行っています。今年は何とか

業界を覆っている閉塞感を打破し、

売上の減少に歯止めがかけられるよ

うに頑張って行きます。

指導・調査委員会は、渡部委員長

を中心、「TOKYO書店人」の年

2回の発行及び月報のFAX配信に

より、迅速で有益な情報を発信して

行きます。また、懸案であったホー

ムページもリニューアルが完了し、

読者謝恩図書カードの販売で収益をあげるべく、協賛出版社の数を増やし、販売枚数を増やしたこと、また、

共同受注事業の本部納入手数料の料



率改定を実施したこと、事務局職員の削減を断行したこと、会館の駐車場を賃貸したことなどによって多少でも収益が増える様にしてきました。（収益の増大と経費の削減）おかげさまで、組合員の皆さまのご理解とご協力によって、多少の収支バランスを保つことができ、何とか、現在持ちこたえております。今後、更なる収益の減少が見込まれる反面、書店会館の老朽化による建物の維持管理費用が多額となること、借入金の返済額が高額で負担となっていること等の問題を抱えており、今後の組合財政は、きわめて厳しくなると予測されます。

事務局職員の削減は、業務の過重負担を招いていますし、そのためになつていること等の問題を抱えており、今後の組合財政は、きわめて厳しくなると予測されます。

2018年11月1日、昨年の記念日制定後、第1回目の「本の日」を迎えた。「本の日」について少しお話しします。

もともと「本の日」は、出版市場が縮小し書店の数も減少している厳しい業界にあって、私たちができることは何かと模索する中で「書店にもう一度足を運んでいただく契機となるよう、書店の現状や存在意義の周知を図るため、『本の日』の制定を受け、その日を中心に、全国の書店へ足を運んでいただく機会となるよう、書店の現状や存在意義の周知を図るため、『本の日』実行委員会を設立する。(2)「本の日」実行委員会は、全国の書店・書店会で構成し、一部の書店・書店会に限定せず、設立

「本の日」実行委員会の設立趣旨は、(1)11月1日の「本の日」の制定を受け、その日を中心に、全国の書店へ足を運んでいただく機会となるよう、書店の現状や存在意義の周知を図るため、『本の日』の制定を受け、その日を中心に、全国の書店へ足を運んでいただく機会となるよう、書店の現状や存在意義の周知を図るため、『本の日』実行委員会を設立する。(2)「本の日」実行委員会は、全国の書店・書店会で構成し、一部の書店・書店会に限定せず、設立

「本の日」として制定したものです。

「本の日」実行委員会を設立するにあたり、船坂良雄設立発起人代表者の皆様に発起人をお引き受けいたしました。実行委員、プロジェクトメンバーにも、大勢の書店・書店会の方々が参加してくださいました。

事務局では、一層の経費削減に努めていますが、限界があります。また、組織委員会などで、組合員の加入促進のために等級の見直し作業なども進めていますが、成案を得ていま

ままでとエレベーターは間もなく使用できなくなります（このままですとエレベーターは間もなく使用できなくなります）

事務局では、一層の経費削減に努めていますが、限界があります。また、組織委員会などで、組合員の加入促進のために等級の見直し作業なども進めていますが、成案を得ていま

ません。

総代会前の臨時理事会で決算予算の審議時、賃貸室の増加や共同受注事業での本部納入手数料の料率再設定などが提案されますが、会館建物のリニューアルや脱退者の増加を防ぐ施策が伴わない現状において、実

行が困難です。  
組合員皆さんが加入しておられての組合であり、皆さんの立場の擁護と利益の促進こそが組合の課題です。是非知恵と支援を賜りますようお願いします。

## 11月1日は「本の日」

「本の日」実行委員会 プロジェクトメンバー 井之上 健浩

定着することを目指す。以上のようにな趣旨があります。また、キヤンペークン事業展開期間は、11月1日「本の日」を中心に10月1日から11月30日までの、前後1か月としました。具体的には、「作家による一日店長」等を企画しました。「書店に来たら楽しいことがある!」「また行きたいい!」と思つてもらえる企画を考えました。

しかし、これだけではお客様を満足させることは絶対不可能です。お客様に満足していただくためには、結局のところそれぞれの書店が考えて行動するしかないので。今回の「本の日」に際して、「自店でできることは何だろう」「こんなことをやってみたら面白いんじゃないかな」と考えて実行した書店はこれからも生き残るはずです。逆に「何をやつたらいいのか分かららない」「忙しくてこんなことやつてられない」と感じて何もやらなかつた書店はこの先厳しいでしょう。

書店を取り巻く環境は、これからもますます厳しくなります。自分の書店を守るために、發展させていくためには、「誰かに何かをやつてもらう」のではなく、「自ら考え実行する」とが大事だということを改めて実感させられた「本の日」でした。

遂に 文庫

# 「居眠り磐音〈決定版〉」 シリーズ刊行開始!



●2月刊行!

『陽炎ノ辻 居眠り磐音(一)』

●3月刊予定

『寒雷ノ坂 居眠り磐音(二)』

『花芒ノ海 居眠り磐音(三)』

続刊も

毎月刊行致します!

原作映画「居眠り磐音」

2019年5月17日(金)ロードショー

主演:松坂桃李

全てを忘れていく母と、残された息子が抱える  
「記憶」の物語

『百花』川村元氣

◆ 単行本 4月刊行予定 ◆



文藝春秋

## 書店における児童書の棚作り

講師 こぐま社 前社長 吉井 康文 氏

### 本当に児童書は売れているのか



#### 1. 現在何が売れているのか

右肩下がりの出版業界において売上が平均的に維持されているのが児童書だと言っている。果たしてその実態はどうなのか。

ここ数年、書籍全体の売上ランキン

グに顔を出すような話題性の高い児童書が増えている。「ハリー・ポッタ

ー呪いの子」（静山社2016）「お

しりたんていシリーズ」（ポプラ社

2012～テlevi化2018）「ざん

ねんないきもの事典」（高橋書店

2016「続」2017「続々」

2018）「せつない動物図鑑」（ダ

イヤモンド社2017）「わけあって

絶滅しました」（ダイヤモンド社

2018）など。

知育絵本と呼ばれるものやお勉強

ものと言われるものが売れている。その延長で図

鑑「NEO」（小学館）、学習漫画「日

である。

児童書の売上の多くの部分を支え

てきたのが、このロングセラー絵本

である。

例えば2017年の児童書売れ行き良好書（創作絵本・知育絵本）を見ると上位15点の中で2015～2017年に出版された絵本は4点に過ぎない。

ロングセラー絵本の販売状況を、

いくつかの児童書版元に聞いてみた

が、いずれも厳しいという答えであ

った。現在の状況は、縮小された口

語セラーやベストセラーのような

話題本がカバーしていると考えられ

る。ある意味、小さな児童書バブル

現象である。そうなると、どうして

あかちゃん絵本は好調を維持してい

る。

児童書といえば原則的にロングセ

ラーである。今までにも例外はいく

つかあつて、「ウォーリーをさがせ！」

シリーズ（フレーベル館1987

～）、「葉っぱのフレディ」（童話屋

1988）、「ハリー・ポッター」シリ

ーズ（静山社1999）などがベ

ストセラーになっているが、いず

れも未就学児が読むようなものでは

ない。ここが児童書、特に絵本の難

しさであるが、絵本を評価するのが

子どもという点である。評価ができる

までに時間がかかるのである。

児童書の売上の多くの部分を支え

てきたのが、このロングセラー絵本

である。

児童書に並べられていった。

最近、夏目漱石、芥川龍之介、太

宰治などの日本文学や宮部みゆきの

児童書の出版点数はかなり多い。

### 2. 児童書と他のジャンルとの境目

以前より児童書が多様化している。癒しをテーマにした大人のための絵本も多く出版されている。

1999年に日本で「ハリー・ポッターブック」が翻訳されて以来、それまでの海外文学のジャンルに含まれていたものや、創元推理文庫、ハヤカワ文庫のものなどが、ファンタジーものが児童書を扱う。

### 3. 児童書への参入

出版界には昔から柳の下に何匹もどじょうがいると言われているが、好調な児童書分野への新規参入も相当然ものである。角川・集英社の児童文庫参入は先ほど述べたが。角川は絵本の出版もこの一年盛んだ。高橋書店、飛鳥新社、ダイヤモンド社、河出書房新社など他ジャンル出版社が児童書を扱う。

### 4. 児童書新刊発行点数

児童書の出版点数はかなり多い。

特に絵本は、月平均150点に及ぶ。キャラクター絵本、アニメ絵本、回転塔用絵本。ボードブックなども含まれるにしても店頭で紹介しきれる量ではない。書店には配本されず、学校図書館向けに作られた作品も多数あると思われる。

児童書の売上金額は、2017年が864億、他のジャンルから比べると堅調と言える。出版物全体の売上が1996年の2兆6564億から2017年に1兆3701億に半減したことを考えると、児童書に目が向けられる理由もわかる。

## 5・少子化の問題

### 2. 子どもの読書推進会議 (公益社団法人読書推進運動協議会)

児童書の売上と少子化の問題は、児童書出版界では危機感が強い。少子化によって確かに一人に掛かる養育費は高くなっているだろう。以前は、親、祖父母の6つのポケットと考えられてきたが、そこに叔父叔母などが含まれ8つとも10とも言われるようになつた。ただしそれが書籍に充てられるかどうかは疑問ではある。

### 3. ブックスタート

「子ども読書年」をきっかけに大きな展開を見せたのが「ブックスター」である。現在全国の自治体の約

1988年に千葉の高校教師、船橋学園女子高校(現・東葉高校)の

林先生、大塚先生が提唱、実践した。

当初中々受け入れられなかつたが、「子ども読書年」あたりから爆発的に

全国に広がつた。高校での実施校は、まだ5割に達していないが、小学校、

中学校では8割を超えている。先生は、子どもは本を読まないものとあきらめていたが、実際に始めて見ると、子どもたちが喜んで読書に夢中になつてゐるのを目の当たりにして驚いた。

### 4. 読み聞かせ運動 おはなし会

読み聞かせも随分以前から行われている。読み聞かせは1対1が原則であるから、基本的に家庭が中心となる。日本人の生活様式が、核家族化が進み、共働きが増え始めると、子育ての方法も変化せざるをえなかつた。そこにメディアが関わってくるのであるが、それは後ほど取り上げる。

6割(1741)で実施されている。

どこの自治体かはHPに掲載されている。NPO法人を通さない独自のやり方で行う自治体もあるので、実態としてはもう少し多いと思われる。

0歳児健診時に絵本をプレゼントする方法が一般的だが、2歳、3歳でも一度プレゼントする「セカンドブック」を始めた自治体も出てきた。ただ絵本を渡すだけではなく、読み聞かせの大切さや方法を伝えたり、地域とのつながりを紹介したり、子育て支援の要素も含んでい

る。

子どもを楽しませるのは悪いことではないが、1対大勢の読み聞かせでは、子どもに受けることばかりを求めがちになつてしまふ。しつけや教育的な効果を狙つていないだろうか。絵本の世界の楽しみを家庭でも味わえるように促してほしい。全体的には「課題図書」や「推薦図書」などの「読ませる」から「読書の楽しさを知る」方向へ向つている感じがしている。

## 児童書版元と書店の乖離

### 1. 書店における児童書の位置づけ

古くから保育園、幼稚園や地域の文庫活動の中で読み聞かせは行われてきたが、最近では、図書館や自治体の子育て支援センターなどでのおなじ会も盛んである。ここ十数年ではおなじ会を定期的に催す書店館には図書資料装備をしなくてはな

も多い。

## これまでの児童書における 読書推進運動

### 1. 朝の読書

らない。

決まつたサイクルがあるので、毎年同じような内容になり、マンネリ化が否めない。人気シリーズなどを除いては、新刊が売れるわけではない。乳幼児が直接購入するのではなく、プレゼントとして買われることが多い。プレゼント包装もある。などなど手間がかかる上に、粗利が少ない。扱いづらい商品。

ロングセラーが中心であるがゆえに、ネット書店の利用率が高い。ブックオフも当初児童書の扱いは少なかつたが、現在はかなり扱い量が増えている。シールブックや知育絵本の出版も始めた。親の意識も変わりつつある。絵本も消耗品、中古でも構わない。リアル書店にとつては悩ましい問題である。

## 2. 児童書の特殊性

児童書の販売金額が1991年に1000億円に達したが、翌年には売り場面積は、書店全体の3%を切る状況であった。1996年に出版界がピークを迎えるのに対し、売上が減少し、1998年には700億と低迷する。児童書は他のジャンルと全く違う動きをしている。メリットの少ない児童書売り場を

縮小しても、他のジャンルを置けば売れた時代でもあった。書店は児童書に期待せず、児童書版元も書店に期待しないという乖離した状態が続くことになる。ここ数年の状況を考えると、書店としても児童書を置かざるを得ない。児童書版元も置いてほしい。問題は置き方、どう置くかである。

### じつする児童書棚

#### 1. ロングセラーを押さえる

ロングセラーが基本であることは、今も昔も変わらない。ブックリスト是有効に利用した方がよい。「ミリオングンぶつく」(トーハン)や「いくつのえほん」(日販)などの取次のリストも参考になる。各地域の図書館は、児童書のブックリストの制作に、ここの数年力を入れている。自治体のブックスタートの情報を得る。決まつたものを渡しているのか、何冊かから選べるようになつてているのか。

#### 3. キャラクター・グッズの扱い

この10年、児童書のキャラクターのグッズ化が急増している。例えばNPO法人ブックスタートのHPに現在選ばれている30冊のリストは掲載されている。

季節感を持たせることは必要だが、そんなに売れるわけがない。広げすぎ、積みすぎには注意。

赤ちゃん絵本のコーナーがわかりづらい書店棚が多い。キャラクター絵本などと混在している。一番需要が多いので、コーナーを設けるべき。ブックリストを利用しながら、スペースに合わせた年齢別おすすめ絵本のコーナーも必備。その店のおすすめを選んで、面陳を定期的に入れ替えてみるのもよいのでは。子どもが自分で買える児童文庫も置いてほしい。あまりにも点数が多いので、次のリストを参考にする。

#### 4. ディスプレイ

絵本の表紙にPOPをべつたり貼るのは本末転倒。勿論、POPはおすすめ絵本をアピールするためには必要であるが、絵を隠さないように配慮がほしい。

安心できる児童書棚とは、ロングセラーがきつちり置いてあるということ。それをアピールするためのディスプレイ。表紙と裏表紙の利用。子どもたちはよく気付く。棚一本でも勝負できる。

### 本好きの子どもを増やすために 絵本の役割

1. 絵本にしかできないこと

絵本は、子どもとのコミュニケーションをとるための一つの手段。い

児童書担当者は置いてほしい。棚作りは専門職である。岩波書店・こぐま社・童心社・福音館では1997年から「オアシスの会」を立ち上げ、ロングセラーを丁寧に並べている担当者とそのお店の責任者に感謝する会を設けている。

#### 2. 赤ちゃん絵本、年齢別 おすすめ絵本、児童文庫の充実

いるが、絵本とは関係なく、独り歩きしている状態。版元としては、本との相乗効果を期待して、グッズが存在すればよいと思っているが、本を置かずに、グッズだけ並べるので意味がない。取次主導のお仕着せのものを並べるのではなく、客層を見極めて選んでほしい。センスが要求される。絵本とグッズをセットにしてプレゼント用に利用してもらうとか。

つしょに遊ぶこと、手遊び、指遊び、わらべ歌、素話など。その時に大切なのが、スキンシップ・アイコンタクト・肉声。絵本を読む時にもこの3つは欠かせない。

絵本にしかできないことは、絵を読むということ。文字を読めない、読めてもまだその理解が充分でない子どもはどうして絵本を読むのか。

読んでもらったお話を耳で聞いて、絵という文字を読んでいく。そして主人公や主人公の友だちになつて、ドキドキ、ハラハラしたり、うれしくなつたり、悲しくなつたりして、絵本の世界に入つていく。こころが動いている、成長している。主人公になれるということは、人の気持ちがわかる、痛みがわかることでもある。

子どもはいろんな力を駆使して本を読んでいる。想像力、創造力、記憶力。それがあるとき失われる。文字が読めるようになつたとき。

子どもたちの絵本の読み方には、2つの特徴がある。一つは気に入つた絵本を何度も持つてくる。安心できるお話を安心できる場所で、安心できる声で聴きたい。もう一つは50年前、40年前の絵本を現在も読んでいる。時代は大きく変化している。どんなに時代が変わろうとも子ども

の中に変わらないものがある。子どもの普遍性。長く読み継がれる絵本の中にも、どんなに時代が変わつて多くの子どもに受け入れられる普遍性が。その二つの普遍性が出会いつた時に、「も一度読んで」「も一度読んで」と持つてくる。

## 2. ことばの力

ことばの力が弱くなっていると言ふて久しい。人間が一番最初に身に着けることばの力は、聞く力。おなかにいる赤ちゃんにも話しかける。胎児も6週間くらいで耳ができるくる。ことばとしては聞いていないが羊水を通して、音として聞いている。生まれたばかりの赤ちゃんにも、そのままにいる子に向かって語りかける。それは人格を持つことば。赤ちゃんはそれを全身で受け止めている。あるとき口を通してことばが溢れ出す。その聞く力が弱くなっている。聞く力が育たないと、話す力、読む力、書く力、理解する力も育たない。

そこには以前から、メディアの影響があると指摘されてきた。テレビが普及した50年前から。私たちの生活の中に、光と音で作られた映像と音響が溢れ出した。不特定多数の人間に向けられた人格を持たないことがである。メディアの進化は目覚

ましい。母親がスマホでネットショッピングしている横で、子どもがゲームをしたりDVDを見ている光景の中にも、どんなに時代が変わつて多くの子どもに受け入れられる普遍性が。その二つの普遍性が出会いつた時に、「も一度読んで」「も一度読んで」と持つてくる。

コミュニケーションが取れない子どもが増えている。発達障害だけではなく、愛着障害も増えているとされている。そこに絵本が果たせる役割があるのでないだろうか。

ことばの力が育てられない、出版界の将来はないと言つても過言ではない。大人にできることは、子どもに本を読ませるのではなく、本の世界の入口に立つてもらえるように努力することではないか。ブックスタートや朝読がその方向性を向いていることは、これから影響していくかと思われる。一度本の楽しさを経験した子どもは、そのあとコミックやゲームにはまっていったとしても、何かのきっかけで本の世界に戻つてくると信じている。

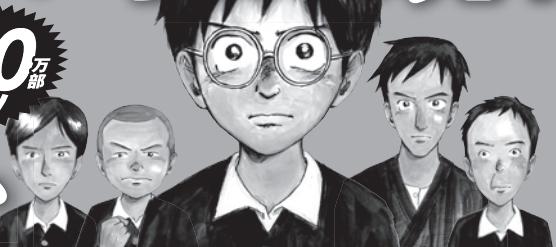
## 3. 街の本屋の役割



羽賀翔一・漫画  
吉野源三郎・原作  
定価[本体]1,300円(税込)  
ISBN:978-4-8387-2947-0

# 2018年いちばん売れた本!

漫画  
**君たちは  
どう生きるか**  
210万部  
突破!



マガジンハウス

〒104-8003  
東京都中央区銀座3-13-10

●受注センター ☎ 049-275-1811 / FAX: 0120-468-127

●書店様ホームページ <https://shoten.magazineworld.jp/>

●メール ✉ chumon@magazine.co.jp

●S-BOOK.NET でもご注文いただけます。

## 児童書分科会の報告及び書店大商談会の現状と今後について

第九回書店大商談会実行委員長 矢幡秀治

平成30年10月1日（月）10時30分～16時30分一橋大学一橋講堂・中会議室にて第九回書店大商談会児童書分科会を開催いたしました。当日の朝は、前夜の台風24号の東京横断により交通機関が麻痺している中でしたが、出展社の方々には朝早くから準備に駆けつけていただき、開催時間の10時30分にはきつちりと開始することができます。また、1日（月）というとても忙しい最中、書店の方々にも多数ご出席をいただきました。ありがとうございました。来場者数及び商談成立額は表1に示す通りです。当日の会場内はとても盛況で、それがゆえに隣のブースの声で商談がしづらかったといった嬉しい悲鳴があがるくらいでした。また、スタンプラリーの景品がクリスマス用包装紙であったこともあり、書店担当者の皆様には大変好評であつたと聞いています。今回の商談会は本会が2月開催ということもあり、クリスマス商戦で重要な児童書の商談だけは年内にという思いでの開催でしたが、今までの商談会の児童書ブースより

も多い56社という出展社、そして当日の盛況ぶりを考えるとよい商談会ができたと思っています。ただし、少し時期が遅いなどのご意見をいたしましたので、次回以降反映させていきたいと考えています。

今回の第九回書店大商談会の本会は平成31年2月6日（水）東京ドームプリズムホールにて開催いたしました。前回までは10月頃に開催していましたが、大阪、札幌、福岡、名古屋といった各地で商談会が開催されました。開催時期の変更、コミックや児童書の分科会の開催などが今までの実績です。今後もこれだけ多くの出展社、書店等が一堂に会する大商談会がなくなるということはありません。個人的な見解となりますのが、

ひとつの大きなお祭りであるということ、「商談が基本」であるということから、東京は2月開催という大きな開催時期の移動を試みました。新年度に向けた商材の商談も期待しております。例年とは異なった雰囲気の中で開催される商談会への、多くの書店の皆様のご参加をお待ちしています。とはいっても、前回に比べます。とはいうものの、前回に比べ出展社数が減ることは確実となつており、出展社の事情、開催時期の変更が要因の一つであると考えられます。ですが、ここ数回にわたる書店来場者数の減少が大きな要因ではないかと考えざるを得ません。これは、書店

書店には出版社の方々も行きやすく、書店はわざわざ商談会に行かなでもよいという考えが、年々強まっています。商談会での勉強会やイベントもマンネリ化しているのかもしれません。こういった中で実行委員会では、今回そして今後の大商談会に向けて、書店の皆様に喜んでいたくための企画をいろいろ練っています。開催時期の変更、コミックや児童書の分科会の開催などが今までの実績です。今後もこれだけ多くの出展社、書店等が一堂に会する大商談会がなくなるということはありません。個人的な見解となりますのが、

書き下ろし長編時代小説

おれは一万石  
さだのぶ  
定信の角

千野隆司

最新刊第7巻  
好評発売中！

愚策!!

ない米を

持つてこいとは

ご老中さま  
無体なり！

双葉文庫 時代小説  
人気シリーズ最新刊！

千野 隆司

本体6,111円+税  
978-4-575-66918-3



「おれは一万石」シリーズ既刊本  
第1巻～第6巻好評発売中！

双葉社 <http://www.futabasha.co.jp/>

## 第28回 神保町ブックフェスティバル

日時 平成30年10月27日・28日  
会場 千代田区神田神保町 すずらん通り、さくら通り、  
神保町三井ビル公開空地

### 神保町ブックフェスティバル実行委員会

実行委員長 大橋 信夫

「神保町ブックフェスティバル」は毎年秋の読書週間に開催される本のお祭りです。平成3年に第1回が開催され、平成30年10月27・28日の開催で28回目を迎えることができました。これを重ねるごとに参加出版社のワゴン数も増え、第28回では過去最大の258台、動員数は2日間で13万人（推定）となりました。

第1回開催当時すでに神田古書店連盟主催の『神田古本まつり』が開催されておりましたが、神田神保町近辺の出版社、取次、書店の集まりである「神田本の音色の会」の発案で読者への謝恩として新たにこのイベントが加わりました。参加出版社各社を始め、千代田区、地元商店街・消防・地域の学校開催を続けることができました。

地元学校の協力は、お茶の水小学校、神田一橋中学校、明治大学、共

本のイベントを毎年重ねることに、神田神保町が本の街であるイメージがさらに定着にも寄与しました。

当初すずらん通りのみであった会場は、その後、さくら通りへ広がり、小学館・集英社前ひろばで始まった「こどもの本ひろば」は、近年は三井ビル公開空地が開催場所となりました。どれも、地元のお力添えがあったことです。

お祭りの一番の目玉は、ワゴン参加出版社の「本の得々市お楽しみワゴンセール」であり、出版社在庫僅少本、著者サイン本、汚損本になつたものは謝恩価格本としてお得な価格で購入ができます。

「こどもの本ひろば」では、日本児童図書出版協会のご協力で絵本・児童書のワゴンセール、おはなし会、音楽会など多くのイベントが催されます。第28回では、「にほん史探偵コナン・シールラリー」が開催されました。

立女子大学等に、毎年参加協力頂いています。書店では、作家の講演会・サイン会などが開催され、秋の恒例の本の一大イベントとなっています。

また、「本の街・神保町を元気にする会」主催による「神保町寄席…文化産業信用組合貸会議室」は今回で13回目となりました。

同時期には「神田古本まつり」を始め「神田スポーツ祭り」「神田カレーフランプリ」が周辺地域で開催され、地域貢献の一端を確実に担っています。

東京都書店商業組合・青年部、千代田支部加盟書店の皆様方には、ワゴン参加、本部実行委員としての活躍、広報の協力、買い物袋の斡旋などご協力頂きました。

この場を借りまして、御礼申し上げます。

各出版社、多くの書店関連団体の方々に支えられて運営して来ました。

今後も関係皆様のお力添えをいただき、更なる盛り上がりを目指す所存です。何卒よろしくお願ひいたします。



ビジネスマンの毎日に

ダイヤモンド社  
の雑誌

[www.diamond.co.jp](http://www.diamond.co.jp)

〒150-8409 東京都渋谷区神宮前6-12-17

週刊ダイヤモンド

●毎週月曜日発売

ダイヤモンド・ザイ  
**ZAI**  
●毎月21日発売

Harvard  
Business  
Review  
DIAMONDハーバード・ビジネス・レビュー  
●毎月10日発売

CAR and DRIVER

●毎月26日発売

TV  
station  
Gigital

●隔週水曜日発売

研修旅行の一コマ

10月21・22日

江東・江戸川支部 佐藤孝良



福島の高湯温泉ですか？鄙びて  
て良い宿はありませんよ。飯坂温泉  
はどうです？旅行会社との打合せは  
ここから始ました。開湯四百年の歴  
史を持つ高湯温泉には「一切の鳴物  
を禁ず」というしきたりがあるそう  
だ。派手さやきらびやかさは無いが  
今も脈々と続いているということは  
お湯が良いということでは、そう考え一も二もなく  
高湯に決めた。

着いてみれば辺りには硫  
黄の匂いが立ち込め、宿以  
外何も無く、今まで訪れた  
ことの無い雰囲気に不安  
と期待がないまぜになつ  
た。

観光宿というよりは湯治  
場寄りか。

草津程ではないが強い湯で露天風  
呂は足元を照らす灯りだけの洗い場  
も無い簡素な造り。

お湯を楽しんで欲しいという声が  
聞こえてきそうだつた。

一緒に訪れた仲間の本音は知らな  
いが「ここは当り」と幹事である私  
は断定した。場所柄か馬鹿騒ぎする  
客も無く、しんとした佇まいのせい  
もあって同室の4人共早めに就寝し  
たつぶりと寝た。

港には大小の貨物船やタグボート等私の好きな働く船が繫留されていた。海保の船らしきものも見えた。個人的に最も気持ちの上がった瞬間だ。夕凧の港、遺跡のようにそびえるクレーン群。なんと美しいことか。松島ではなく塩釜港に長居したかった。仲間からは苦情が出ると思うけど。帰京した東京駅の雜踏の中で、いつの間にか白けていた気分は消え旅情感に満たされていたことに気づいた。

# 支部活動

十月某日、梅木支部長以下総勢12名の一行はお馴染みの栄楽観光のバスで三軒茶屋を定刻八時に出発。軽食おつまみ飲み物（殆どビール）が配られいつもの盛り上がりを見せながら信州へ旅立ちます。

昼食は十割そばを食し雲海で有名な北志賀高原竜王SOR Aテラスを目指します。このロートウェイは世界最大級でなんと166人乗りとのこと。 箱がでかい!! 山頂1770mまで一気に上りそこからのパノラマは絶景のはずでしたが途中から雲海に突入しホワイトアウト☆残念! ホテルに行く道すがらびっくりする光景が目に入りました。どこかの終着の駅に昔懐かしい紅色のロマンスカーが停まっていたのです。地方の電鉄会社が譲り受けたのでしょうか。湯田中温泉ホテル椿野では最上階の露天風呂の眺望ができました。まみくとい、とは斑尾、妙高、黒姫、戸隠、飯綱の頭文字を取って地元ではそうやって覚えるのだそうです。



翌日は地獄谷温泉。猿が露天風呂に入ることで知られる野猿公苑。ところが猿は出勤しておらずなんとクローズ！潤満滝展望台で遠くの滝を見ます。小さく見えるのですがゴーという音が轟き心が洗われます。湖面が鏡のような木戸池は少し装い始めた木々を清冽に映して。真っ黒な物凄くでかい鯉。カルガモは草を無心に食べています。一眼レフを構えた愛好家たちの三脚がひしめいていました。次は渋峠ロマンスリフトで2千m越えの横手山山頂を目指します。山頂は4℃。久々のペアリフトで私は前支部長の越石さんと共に高原の冷たい空気にはいき、煙をあおりました。嬌恋ブルワリーでは名物のキヤベツサラダ（まるで巨大なソフトクリーム）香ばしいポテトフライ、ソーセージ＆地ビールで乾杯。どれも美味です。最後は旧軽に立ち寄りました。学生の頃テニスの合宿は軽井沢。相変わらず旧軽通りは賑わっていて少し裏手に回ると皇太子ロマンスの軽井沢会テニスクラブ。和菓子屋ちもと本店隣りのさびれたジャム屋で杏子とこけもをお土産にしました。

無事新宿に帰還し解散です。飲み足りないメンバーが夜の街に消えていきます。

草津程ではないが強い湯で露天風は足元を照らす灯りだけの洗い場無い簡素な造り。寄りか。  
お湯を楽しんで欲しいという声がこえてきそうだった。  
一緒に訪れた仲間の本音は知らなが「ここは当り」と幹事である私が「断定した。場所柄か馬鹿騒ぎするも無く、しんとした佇まいのせいであつて同室の4人共早めに就寝しつぶりと寝た。

のも見えた。個人的に最も気持ちの上がった瞬間だ。夕凧の港、遺跡のようそびえるクレーン群。なんと美しいことか。松島ではなく塩釜港に長居したかった。仲間からは苦情が出ると思うけど。帰京した東京駅の雜踏の中で、いつの間にか白けていた気分は消え旅情感に満たされていたことに気づいた。

ホワイトアウト☆残念！ホテルに行く道すがらびっくりする光景が目に入りました。どこのかの終着の駅に昔懐かしい紅色のロマンスカーが停まっていたのです。地方の電鉄会社が譲り受けたのでしょうか。湯田中温泉ホテル椿野では最上階の露天風呂の眺望がすばらしく仲居さんが説明してくれた「まみくとい」をそのまま見ることができました。まみくとい、とは斑尾、妙高、黒姫、戸隠、飯綱の頭文字を取って地元ではそうやって覚えるのだそうです。

一では名物のキヤベツサラダ（まるで巨大なソフトクリーム）香ばしいポテトフライ、ソーセージ＆地ビールで乾杯。どれも美味です。最後は旧軽に立ち寄りました。学生の頃テニスの合宿は軽井沢。相変わらず旧軽通りは賑わっていて少し裏手に回ると皇太子ロマンスの軽井沢会テニスクラブ。和菓子屋ちもと本店隣りのさびれたジャム屋で杏子とこけもをお土産にしました。

無事新宿に帰還し解散です。飲み足りないメンバーが夜の街に消えていきます。

## のんびり信州 研修旅行

10月  
14・  
15日

目黒・世田谷支部 新倉修



# 青年部の活動

## 青年部の活動と未来

東京都書店商業組合青年部 会長 田中 紀光

私が青年部の会長に就任しもうすぐ一年半が経とうしています。現在は、会長として調整役に徹しています。それぞの委員会は委員長が力を発揮し、日々誠実かつ着実に活動しています。青年部の四つの委員会（店頭活性化委員会、NET店頭連動委員会、書店再生委員会、庶務委員会）の現在の活動状況や課題について報告します。

店頭活性化委員会は、書店が自ら主体的に売る商品か、通常の業務の中で店頭に並べていて売る商品かを判断し、企画を通じて書店が各店の努力や取り組みの中で売れたものに関しては売れた冊数分を版元から報奨金という形で頂いています。現在、数年継続しているものが3社（マキノ出版、樫出版、Jリサーチ出版）、新企画は彩図社、二見書房、PHP研究所等があり、企画の商品選定などは版元と意見交換し、極力売りやすい商品を選んでいます。実用書や高額本等はなかなか個店の努力から結果を出すのは大変ですが、文芸文庫などは対象商品を自ら読みオリジナルのPOPを付けるなどの努力を

すれば、当店のような25坪の一般的な町の書店でも約4か月の期間内です30冊～80冊を売り上げる結果が出せます。課題は、書店数の減少等から企画への参加店数が少なく、町の書店の集合体としての力をアピールする事が継続してできません。現在の報奨企画自体のあり方も、次のステージが求められているのかもしれません。

NET店頭連動委員会は、青年部

のHPに関連したものが主な活動です。現在、HPをスマートフォンに対応したアプリにするなど読書人、JP等関係者のお力を借りながら進めています。町の書店の在庫情報がリアルタイムでわかる事は読者自身

とも考えています。

庶務委員会は、青年部の継続事業である神保町ブックフェスティバル、リクリエーション、新年会、総会等の事務を管理する縁の下の力もこの委員会で花形ではないですが本来は一番大切で大変な仕事です。近況として残念ながらクリエーション（9／30）は台風のため中止、神保町ブックフェスティバル（10／27、28）は盛況の中無事終了しました。

また、かねてより青年部の大きな課題であり、大変心配していた青年部の人員不足については皆様のご支援のおかげもあり今期は2名の新たな若手メンバー（八王子支部、黒田書店黒田英揮さん、港・渋谷支部、山

けませんが、このアプリ化が順調に進めば町の書店にとつてネット上の大きなインフラとなり大きく業界が好転する可能性を強く感じています。

書店再生委員会は、昨年8月より

陽堂書店萬納嶺さん

も加わり、

店舗を閉め

る書店が目立つ中、青年部の活動に協力して

いただいて

います。青年部にとつては大変喜ばしいことです。

最後に、青年部の未来についてで

すが、今の出版業界や組合という組織の中では何をやるにも難しい事だ

らけです。しかし、難しい難しいと嘆いていても何も現状は変わりませ

ん。どうしたいから逆算して行動すれば結果は必ず後からついてくる

と信じています。最近では、行動す

ればした分だけ町の書店の味方が増

えている実感があります。必ず結果

は出せると思います。現状では会長

としての私の力不足もあり、青年部

の活動として特質した成果が上げら

れず私自身焦りの気持ちもあります

が、青年部の活動を一緒にやつてい

る仲間を信じ、組合にとって有益な

成果を出せるよう一生懸命努力しま

す。引き続き青年部の活動に対しても理解、ご協力の程よろしくお願ひ

します。



# 理事会議録



## 平成30年7月理事会

7月3日(火)14時30分より15時55分

### 報告事項

船坂理事長より「出版物への軽減税率適用に関する陳情」について協力してもらいたい旨報告があった。

#### 一、事業・増売委員会

「報告」平成30年度読者謝恩図書カードの発行・販売は、昨年同様行う予定。

〔要請〕2018年度「心にのこる子ども本秋・冬セール」について、希望者は申し込み願いたい。

〔承認〕河出書房新社「サピエンス全史」を特別増売商品とし、店舗のある組合員に3冊ずつ配本する。

〔要請〕「平成30年度 読書推進活動補助費」について、希望する支部があれば申し込み願いたい。

#### 二、再販・発売日・取引改善委員会

〔報告〕(6/16)日経記事「本を少しでも安く買うには」が提示され、記事の内容について説明があった。

#### その他、総務・財務委員会、組織委

員会、指導・調査委員会、厚生・倫理委員会、共同受注・デジタル委員会から諸報告があった。

出席理事21名、理事代理4名、監事2名

## 平成30年8月休会

9月4日(火)14時30分より17時10分

### 報告事項

以下の日書連報告があつた。

①船坂理事長から書店間で万引情報を共有する「渋谷プロジェクト」の進捗状況について報告があつた。

②船坂理事長から消費税軽減税率適用について(7/17) 東京都選出の自民党税調議員への陳情報告があつた。

③船坂理事長から11月1日を「本の日」として全国の書店でキャンペーンを開催する(7/30)「本の日」実行委員会発足について説明があつた。

次の青年部報告があり、了承した。

〔承認〕田中(久)青年部副会長から、青年部HPのアプリ開発について東京組合の了解を得たいとして提案があ

り、理事会はこれを了承した。

〔承認〕N H K 出版「からだのための食事大全」を、特別増売商品とする。

〔承認〕河出書房新社「日本2000年地図」他を、特別増売商品とする。

〔承認〕日本経済新聞出版社「魔法のラーメン発明物語」を、特別増売商品としているので希望者は利用願いたい。

### 一、総務・財務委員会

〔承認〕2019年「築地本マルシェ」で組合後援名義使用について。なお、その他協力できる具体的な内容については当該支部が協議する。

〔承認〕平成31年東京組合新年懇親会について、現在の事務局体制から対応が難しいこと。また、年々組合員の出席数も少なくなっている状況等を含め

て、正副理事長会で協議した結果、開催の中止はやむを得ないととの判断に至った為、平成31年東京組合新年懇親会は中止する。

〔承認〕第25回参議院議員通常選挙に公明党を推薦する。なお、他の政党から依頼があつた場合も同様とする。

〔報告〕第2回「築地本マルシェ」は平成31年2月22日(金)、23日(土)に開催される。当該地区の中央支部が引き受け方向で、支部会で協議することになった。

〔報告〕第2回「築地本マルシェ」は平成31年2月22日(金)、23日(土)に開催される。当該地区の中央支部が引き受け方向で、支部会で協議することになった。

する。

〔承認〕里文出版「HAPPYふくろう」を増売商品とする。

〔報告〕平成30年度読書週間「書店くじ」の申し込み枚数は92,000枚、前年対比100.5%であった。

〔要請〕第九回書店大商談会「児童書分科会」が、(10/1)開催される。奮って参加してほしい。

〔報告〕第2回「築地本マルシェ」は平成31年2月22日(金)、23日(土)に開催される。当該地区の中央支部が引き受け方向で、支部会で協議することになった。

〔報告〕平成30年度書店経営研修会は、こぐま社前社長・吉井康文氏を講師に、11月15日(木)15時から開催を予定している。

〔報告〕(8/1)開催の第9回「万引き追放SUMMERキャンペーン」に組合から2名が出席した。

〔報告〕B O O K S M A R Tは、解約日が2018年7月31日となつており、7月分手数料は11月に入金となる。

〔報告〕(8/22)上野の森親子ブックフェスタ運営委員会と意見交換した。

〔報告〕(9/3)～(11/30)雑誌の定期購読を割安で利用できる「ILove Magazines[キャンペーン2018]」を開催しているので希望者は利用願いたい。

その他、組織委員会、厚生・倫理委員会他から諸報告があった。

出席理事24名、理事代理3名、監事1名

## 平成30年10月理事会

10月2日(火)14時30分より17時5分

### 報告事項

以下の日書連報告があつた。

①船坂理事長から11月1日「本の日」にあたり出版界は総額500万円の図書カードが当たるキャンペーンを展開する旨報告があつた。

②船坂理事長から消費税軽減税率適用問題については、各県組合が手分けして自民党税調議員へ陳情を行つているとの報告があつた。

③柴崎副理事長から「書店環境改善実務者会議」は、今まで3回開催しており、この中で、出版社側からの方策案として①雑誌コード「10コード」を活用した販売方策②買切品の出荷時の正味と返品時の正味を変える方策③文庫小ロット(800冊以上)を印刷専売品とする方策等が検討されているとの説明があつた。

### 一、総務 財務委員会

「承認」第28回神保町ブックフェスティバルへ出品するワゴンは合計2台で、1台につき10,000円を負担する。

1名

出席理事19名、理事代理6名、監事

### 二、事業・増売委員会

「報告」平成30年度読者謝恩図書カード広告協賛出版社は18社18口で、通りである。暮しの手帖社、日本図書普及、光文社、集英社、講談社、小学館(2口)、日本経済新聞出版社(0・5口)、東洋経済新報社(0・5口)、河出書房新社、マガジンハウス、ダイヤモンド社、KADOKAWA、NHK出版、日経BP社、朝日新聞出版、聖教新聞社、第三文明社、潮出版社

「承認」小学館「学習まんが世界の歴史全17巻」を増売商品する。

「承認」祥伝社「羽州ぼろ鳶組シリーズ」、「産声が消えていく」を特別増売商品とする。

「承認」河出書房新社「源氏物語 上中」を特別増売商品とする。

「報告」第2回「築地本マルシェ」については、当該地区の中央支部が引き受けけるか否かを次回支部会で決定する。

三、指導・調査委員会

合HPの完成前の状況を発表した。

「報告」プロジェクトを使って東京組

会は、10/27(土)~10/28(日)の2日間実施した。出版物の売上金額については、集計の結果6,500万円、来場者は数約13万人との報告があつた。

また、万防機構から、高齢者万引防止啓発ポスターの掲出方について協力要請があつた。

一、組織委員会

「報告」新規加入 目黒区上目黒3-1

株住吉書房中目黒ブックセンター。

四、再販・発売日・取引改善委員会

「承認」祝日と月曜日が重なり雑誌発売日が変更される場合、配達に支障が生じていることに関しては、雑協と取協に善処方を申し入れる。

その他、組織委員会、厚生・倫理委員会、共同受注・デジタル委員会から諸報告があつた。

「承認」講談社「春のマンガ祭り」を増売企画とする。

「承認」P.H.P研究所「鯖猫長屋ふしき

## 平成30年11月理事会

11月6日(火)14時30分より16時40分

### 報告事項

N E T 21高畠氏以下3名から

「SPS(ストックブック・プライオリティーセール)後援のお願い」に基づき説明があり、組合の事業・増売委員会と共同で実施することについて承認した。

四、再販・発売日・取引改善委員会

「報告」週刊誌の発売日変更について、(10/31)取協雑誌進行担当者と話し合った。発売日設定は個々の出版社が行つてるとの説明を受けた。

五、指導・調査委員会

「承認」東京組合HPについて、(11/12)最終的に内容確認を行い、(12/4)までにアップする。

草紙」を増売企画とする。

「報告」第2回「築地本マルシェ」については、中央支部が販売協力を決定した。

### 三、指導・調査委員会

「承認」東京組合HPについて、(11/12)最終的に内容確認を行い、(12/4)までにアップする。

四、再販・発売日・取引改善委員会

「報告」週刊誌の発売日変更について、(10/31)取協雑誌進行担当者と話し合った。発売日設定は個々の出版社が行つてるとの説明を受けた。

五、指導・調査委員会

「承認」東京組合HPについて、(11/12)最終的に内容確認を行い、(12/4)までにアップする。

六、組織委員会

「承認」東京組合HPについて、(11/12)最終的に内容確認を行い、(12/4)までにアップする。

七、組織委員会

「承認」東京組合HPについて、(11/12)最終的に内容確認を行い、(12/4)までにアップする。

八、組織委員会

「承認」東京組合HPについて、(11/12)最終的に内容確認を行い、(12/4)までにアップする。

九、組織委員会

「承認」東京組合HPについて、(11/12)最終的に内容確認を行い、(12/4)までにアップする。

十、組織委員会

「承認」東京組合HPについて、(11/12)最終的に内容確認を行い、(12/4)までにアップする。

十一、組織委員会

「承認」東京組合HPについて、(11/12)最終的に内容確認を行い、(12/4)までにアップする。

十二、組織委員会

「承認」東京組合HPについて、(11/12)最終的に内容確認を行い、(12/4)までにアップする。

## 平成30年12月理事会

12月4日(火)14時30分より17時07分

### 一、組織委員会

「報告」新規加入 北区赤羽2-28-8 Timber House F(有)ケイ・ツー 子どもの本青猫書房

二、事業・増売委員会

「要請」平成30年度読者謝恩図書カードの販売を11/29(木)より開始したので積極的に販売願いたい。

「承認」潮出版社「金栗四三 消えたオリンピック走者」及び「嘉納治五郎オリンピックを日本に呼んだ国際人」

は特別増売商品として店舗のある組合加盟店に5冊ずつ配本する。

「試案」は意見交換後回収した。

〔承認〕朝日新聞出版「週刊朝

歴史道Rekishi-Dou」他を増壳商品とする。

〔承認〕東洋経済新報社「就職四季報」  
他を増売商品とする。

〔要請〕「S P S」企画説明会を平成31年1月24日（木）16時より（有）

NET21と共同で開催する。積極的に参加してほしい。

〔承認〕東京組合HPについて、最終的に内容確認を行った。ドメインは1法人一つの原則から、親会は青年部が使用しているドメイン www.tokyo-shoten.or.jp を譲り受け、青年部はサブドメイン seinenbu.tokyo-shoten.or.jp とすることになった。なお、青年部の承認も必要な為、公開は承認が得られた後とする。

四、日書連「試案」の検討について  
矢幡常務理事から、日書連の実務者  
会議WGは（11／26）開催された第4  
回実務者会議に、「出版業界3者『実務  
者会議』への試案」を提案したとして  
内容説明があつた。

この試案に基づき種々意見の交換が  
行われた。その結果は、矢幡常務理事  
が（12／12）日書連の指導教育拡大委  
員会

☆組織委員会

慶祝		傷病		死亡		區給付	
西練		汎汎汎		台		地	
東馬		谷谷谷		東		区	
京ス		三榮商事株式会社		大		店	
むつみ		新盛堂書店		作		店名	
ヤ書		書房		書		店	
店當間		佐々木		氏		姓名	
店須弥海鐵		土橋		頭		備考	
當櫻		桜内		吉功		配偶者	
間祐		吉功		姓名義人			
勲義人		義人					

☆互助会給付内容は左記の通りです。  
(平成30年7月3日理事会～12月4日理事会)

## 委員会発信



編集室

2008年のリーマンショックからはや10年が過ぎ世界の経済・社会は急激なスピードで変化している。人々は将来を予見できない不安と恐怖で否定的な意見を言う人々が多くなってきた。

る。アメリカでは、2008年の1位～5位は、エクソンモービル、ペトロチャイナ、GE、チャイナモバイル、中国工商銀行の順。2018年はG、A、F、AのIT企業が存在感を示している。日本はと言うと、2008年は、トヨタ、三菱UFJファイナンシャルグループ、NTTドコモ、NTT、三井住友ファイナンシャルグループの順。2018年は、トヨタ、NTT、NTTドコモ、ソフトバンクグループ、三菱ファイナンシャルグループの順。世界は構造転換で大きく変化しているが、日本は10年前とほとんど変わらず、経済は好調を維持しているが中小企業

は苦戦を強いられている。出版業界も、この渦の中に巻き込まれ書店の減少が続々、対策を施しているが追いつかないのが現状である。しかし、最近のメディアでは出版社、書店の特集記事の掲載が多くなっていると感じる。本の楽しさを伝えている新聞記事からは、無人書店、文庫本のヒミツ、ポップは赤と黒、本の仕事場、高校生ビブリオバトル大会、神

TOKYO書店人 第二三七号  
企画・編集・指導・調査委員会  
発行／東京都書店商業組合  
担当副理事長 小林洋  
委員長 渡部満  
編集者 牛房邦夫  
東京都千代田区神田駿河台一一二  
電話〇三（三三九一）〇八五三  
制作・印刷／ミツバ綜合印刷株式会社  
東京都千代田区神田神保町一一二五一一

客様が信じ日本への夢をもつておられる、是れ本当に  
実行する事が大事だと思う。決断と  
実行をする店は生き残り、決断と害  
行をしない店はそれなりに！

先日妻と二人で軽井沢にドライブ  
に出かけました。車内でのまつたり  
とした空気、対人との煩わしさを考  
えず風景だけを目で受け留め自然を  
感じる一日を楽しみました。残念な  
がら紅葉はいまいちでした。

吉岡記

An icon depicting a grey pen positioned above a grey ink bottle. The ink bottle has a label in the center that reads "ink".

二人がいる  
図書室には、  
いつも謎が

持ち込まれる――

図書委員の男子高校生コンビが織りなす、  
爽やかでほんのりビターな“図書室ミステリー”！

# 本と鍵の季節

米澤穂信

イラスト／丹地陽子  
好評発売中●本体1,400円

堀川次郎は、他人から頼み事をされやすい、高校二年の図書委員。利用者の少ない図書室で共に当番を務めるのは、快活で顔がよく、ほどよく皮肉屋の同級生・松倉詩門だ。ある日、図書委員を引退した先輩が訪ねてくる。亡き祖父が遺した開かずの金庫、その鍵の番号を探り当ててほしいというが…「913」。さらに、題名不明の本、宝の行方など、数々の謎に挑む全6編。

（米澤穂信の好評既刊）……………  
**追想五断章** 集英社文庫●本体495円  
〔電子書籍版も配信中〕

◀特設サイトはこちらから!  
<http://renzaburo.jp/yonezawa/>



「学習雑誌」が  
さらに  
パワーアップ！

# 小学五年级



# 大增完運動

お申込みの方全員にプレゼント

# 定期購読特典



ほし そ

三六

# えんぴつ 削り

連載、よみものは  
人気番組とコラボ!

シリーズ掲載

# 『こんがらがっち』のユーフラテス 『考える力』を育むよみもの

えんぴつを削ると  
LEDライトが  
ピカツと光る！



2019年度小一モテル  
桃井ももい  
杏奈ちゃん

# 4月号 特別ふろく

## 学習タイマーつき めざましどけい

LED  
ライトが  
ぴかぴか  
光る！

**10分  
タイマー  
スタート！**

4月号  
特別ふろく

## 学習タイマーつき



あと3分  
がんばれ  
ざいばく

あと3分  
がんばれ、  
ざいばね

あと1分  
ファイト!

1



©藤子プロ・小学館 ©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK

\*デザイン、タイトルは変更になる場合があります。